11月9日から15日までの

防炎製品 (エプロ

ご注意ください 火災発生に

グにより料金恋※テキスト代) 申込期限性有り たつ12の月 消26 金

金変更の気証のタイ 可能 ロコンときに

一袖口やすそが広がる衣服、ストールのは、ストールのは、ストールのは、ストールのは、ストールのは、ストールのは、ストールのでは、ストールのでは、ストールのでは、ストールのでは、ストールのでは、ストールの これ、火を消す。 これ、火を消す。 さは、火を消す。 シロの寒し す 口 る \mathcal{O} ま わ n を伸ばす ú 、火を扱 な 整理

10月20日 市内の災害状況 現在 19件 ÔÔ 3.418件 62件 災害情報案内(自動音声案内)

☎0791.76.7150

休日・夜間病院案内(自動音声案内

☎0791·76·7160

参加費 定員 l5 名

よび佐用町) に在住または相生市、宍粟市、太子町お 全日受講可能な方 (先着順) 0 <u>円</u>(テ

h

8時30分~17時30分~17時3 対象者 ところ 日間の受講が必要) の構成市町(たつの市、**家者** 西はりま消防組 西はりま消防本部 月 23 日

5

つ

もより注意

うな気持ちでは意しなけれる時期だれ

火災予防にば!」、その

層取り組

そのよう

くださ

2

30 25 分(3 減少させることを目的状災の発生を防ぎ、真地の向上を図るととなる中心とする死者の発生を防ぎ、真いのではない。

て毎年実施されてい

ます。

的

「火事

が

増え

員に対 従業員や |導に従事できる認定資格に対して、普通救命講習の が所属する事業所 防災組織等 の構成

養急 成講習記 を及 開員 催

234

消防最前線

しゃすい この運 い運時動 が実施さ 西はりま消防組合たつの消防署 R期を迎えるにy 動は、火災が発生 れます

63

35

ヤ

抑える しつけ消火してください 慌てな 衣に火がつ れば、その場で倒れこみ、しましょう。近くに水が です いたときは に水をかけ

発生を 燃えて など)を使用す 力 ジ

上を図るとともに

防に対する意

左右に転が 両手

で顔を覆い、左右に地面に倒れたまま、

3

る

ドその ストップ (止まる) **ロップ (倒れる)**の場で止まる。 の被害を最

<u>□</u>

燃えて に押し ル (転がる) るところを地面に押 いるところを つけるよう ĺ 地面 す

令和8年度採用 播磨高原広域事務組合職員(技術職)を 募集します

専門知識を生かして、住民生活に欠かせないライフラインを守りたいという強い意欲と高い志を持つ人材 を求めています。

職務内容 播磨科学公園都市の上下水道施設の設計、施工および維持管理業務

募集人数 若干名

受験資格 次に掲げる要件を全て満たす人

- ① 昭和60年4月2日以降に生まれた人(令和8年4月1日現在満40歳までの人)
- ② 学校教育法による高等学校以上を卒業、または令和8年3月末日までに卒業見込みの人
- ③ 土木・電気・機械のいずれかの専門知識を有する人

12月12日(金)(郵送必着) 9時~17時 |受付期限| ※土・日曜日、祝日を除く

詳細は、 組合ホームページを ご覧ください



第 1 次試験日 12月21日(日)

受付・問い合わせ先

播磨高原広域事務組合総務課 (〒678-1205 赤穂郡上郡町光都3丁目5番1号、☎0791·58·0575)

【市外局番】龍野(0791) 新宮(0791) 揖保川(0791) 御津(079)

償却資産の申告をお願いします

固定資産税は土地や家屋のほかに償却資産 (事業用資産) も課税対象となります。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在において所有している資産を、1月末日までに申告していただく必要 があります。

土地、家屋以外で事業のために所有している構築物、機械、器具、備品等で、その減価償却 償却資産とは 額(費)が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要経費に算入されるもので ※耐用年数を経過した資産でも事業用に所有している場合は申告対象となります。

申告が必要な方 令和8年1月1日現在、たつの市内に償却資産を所有している方。確定申告をしている場 合も市への申告が必要です。

※令和7年中に事業の廃止または解散をされた方や、相続等によって代表者が変更になった方は、その旨を申告 してください。

申告の必要がない資産

- 自動車、農耕トラクタ (最高速度が時速35Km未満) 等の自動車税の課税対象となる車両
- 取得価格が10万円未満の資産

令和8年度課税標準額合計が免税点 (150万円) 以上の方には、12月中旬に申告書類を送付し ますので、内容を確認の上、申告してください。資産の増減が無い場合も、申告の必要があります。 また、新規事業者や市からの書類が届かない事業者で、申告の必要があると思われる方は、書類を送付し ますので、ご連絡ください。

提出先市税課資産税係、各総合支所地域振興課

▶ 市税課 (☎64·3146)



固定資産(家屋)の届け出について

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の所有者に課税されます。

令和7年中に家屋を取り壊す等変更があった場合は、12月26日(金)までに市税課資産税係まで届け出て ください。

届出する書類

- ①家屋滅失届 家屋の一部または全部を取り壊したときに届出が必要。 ※登記済家屋の場合、年末までに法務局で滅失登記をしていただくことで市への届出は不要になります。
- ② **未登記家屋の名義人変更願** 相続・売買等によって未登記家屋 (法務局で登記されていない家屋) の名義 人を変更したときに届出が必要。

▶ 市税課(☎64・3146)

農業委員会だより

メリットが盛り沢山「農業者年金」に加入しませんか?

農業者年金は、65歳未満(60歳以上は、国民年金任意加入 被保険者) で国民年金の保険料を支払っている農業者の方なら 誰でも加入できます。

保険料は月額2万円から6万7千円までの間で自由に設定・ 変更でき、社会保険料控除の対象となります。

また80歳までの保証付き終身年金で、将来受け取る年金も 公的年金等控除の対象となります。

農業者年金に加入して豊かな老後に備えましょう。

▶ 農業委員会事務局 (☎64・3185)

農業者年金加入推進説明会

年金専門員が個別相談に応じます。

11月25日(火)

13時30分~16時 ところ 市役所本館3階 303会議室

※事前予約制。

参加を希望される方は、11月19日(水)ま でに電話で予約をしてください。